

山本 双一 名誉会員・元会長が秋の叙勲にて旭日双光章を受章

令和7年秋の叙勲にて、本協会の名誉会員・元会長の山本 双一 先生が、旭日双光章（保健衛生功労）を受章しました。

「旭日双光章（保健衛生功労）」は、国家または公共に対して顕著な功績を挙げた方に授与される勲章であり、医療・福祉・教育など社会の発展に寄与された方々に贈られる栄誉ある章です。

このたび、公益社団法人 高知県理学療法士協会 名誉会員・元会長 山本双一先生が、長年にわたり本協会の発展に尽力され、会長として組織の基盤強化と地域理学療法の推進にご尽力されました。さらに、45年以上の長きにわたり、理学療法士約1,700名の育成や、専門職としての社会的認知の向上にも大きく貢献され、その功績が高く評価されました。

これらのご功績により、「保健衛生功労」として秋の叙勲において旭日双光章を受章されました。

【参考リンク】

・内閣府「令和7年 秋の叙勲」掲載ページ：

https://www8.cao.go.jp/shokun/hatsurei/r07aki/meibo_jokun/kyokujitsu-39kochi.pdf

（※山本双一先生の受章が掲載されています）